

第4回3×3U18日本選手権大会鳥取県練習会 結果報告

1. 期 日 平成29年11月12日（日） 9：00～11：30
2. 場 所 ゆりはま大平園体育館
（住所：鳥取県東伯郡湯梨浜町大字長和田 1835-1 Tel：0858—32—0780）
3. 主 催 （一社）鳥取県バスケットボール協会
4. 主 管 （一社）鳥取県バスケットボール協会3×3専門部
5. 競 技 方 法 リーグ戦

<戦績表>

【男子】

	KAMO	倉北	鳥工A	鳥工B	勝率
KAMO		× 7 - 21	× 9 - 13	○ 17 - 5	1 - 2
倉北	○ 21 - 7		× 16 - 19	○ 21 - 3	2 - 1
鳥工A	○ 13 - 9	○ 19 - 16		○ 18 - 10	3 - 0
鳥工B	× 5 - 17	× 3 - 21	× 10 - 18		0 - 3

【練習会の様子】画像が悪く申し訳ありません。





選手・県協会審判部のみなさんお疲れ様でした！！

※3×3（スリーバイスリー）とは世界中のストリートでプレイされている3人制バスケットボール 3on3 を、FIBA（国際バスケットボール連盟）が正式な統ルールを設け、バスケットボールの新種目として確立したスポーツです。また、2020年の東京オリンピックよりオリンピック公式種目となりました。

今大会は、参加申し込みが男子1チームだったため、全国大会に出場する『KAMO』の練習会となりました。また、審判部の研修も兼ねての練習会となりました。3×3はまだまだ多くの人たちに知られていないこともあり試合前に審判部の神田先生により簡単なルール説明を行いました。参加チームの選手のみなさん、ご協力していただいた、倉吉北高等学校、鳥取工業高等学校のみなさん、本当にありがとうございました。審判・運営を手伝っていただいた鳥取県審判部のご協力ですべての試合もスムーズに行うことができました。心から感謝申し上げます。

試合中は音楽を流して行いました。5on5とは違い、気軽に取り組みめるのも3×3の魅力の一つだと思います。ナイスプレーでした。『KAMO』は昨年度の鳥取県代表チームに引き続き上位を目指して頑張ってください。審判部もルールの確認を念入りに行いジャッジしていただきました。最後は高校生のアグレッシブなプレーに審判部も自分たちも3×3をやってみようということになり若手チームと年配？チームの5分のエキシビションマッチを行いました。高校生も普段ジャッジをしている審判部のプレーに大爆笑？でした。

鳥取県バスケットボール協会企画普及委員は、バスケットボールプレイヤーの底辺拡大、競技人口の増加につながり、鳥取県バスケットボールの普及・発展・強化に貢献できるような大会の運営をしていきたいと思っております。ご意見や情報やお尋ねになりたい事がありましたらいつでもご連絡ください。

記載責任者 （一社）鳥取県バスケットボール協会 企画普及委員長 青山太郎
電子メール yamatodamasi11@yahoo.co.jp
携帯電話 070-5308-5567